

安全データシート

1.製品及び会社情報

製造者情報

会 社 株式会社理研グリーン

住 所 東京都台東区東上野四丁目 8 番 1 号

作成部門 開発部 企画開発課

電話番号 03-6802-8587

FAX 番号 03-6802-8303

作成 2022 年 10 月 19 日

製品名 ドリフトケア

2.危険有害性の要約

GHS 分類 : 有害性物質として残留不純物のメタノールを 0.6%未満含有する

物理化学的危険性 : 該当しない

健康に対する有害性

皮膚腐食性及び刺激性 : 区分 2

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 区分 2A

特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）: 区分 2（中枢神経系、視覚器、全身毒性）

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : 皮膚刺激
臓器の障害のおそれ
強い眼刺激

注意書き

【安全対策】

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

保護眼鏡、呼吸用保護具、保護面、保護手袋、保護衣を着用すること。

取扱い後はよく手を洗うこと。

【救急処置】

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合：水で15分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。

皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。

眼刺激が持続する時は、医師の診断、手当てを受けること。

気分が悪い時は、医師の手当てを受けること。

【保管】

直射日光を避け、容器を密閉して冷暗所に保管すること。

【廃棄】

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

(注) 物理化学的危険性、健康に対する有害性、環境に対する有害性に関し、上記以外の項目は、現時点で「分類対象外」又は「分類できない」である。

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区分：混合物

成分	含有量	化学式	CASNo.	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)
ポリビニルアルコール	99.79%以上	$[\text{CH}_2\text{CH}(\text{OH})]_n$	9002-89-5	6-682
		$[\text{CH}_2\text{CHOCOCCH}_3]_m$		
水、その他		非開示	非開示	該当なし
メタノール	0.21%未満	CH_3OH	67-56-1	2-201

4.応急措置

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動させて安静を保つ。状況により医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：付着した部分に水を流しながら洗浄する。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当を受けること。

目に入った場合：直ちに清浄水で15分間以上洗眼（まぶたの裏までよく洗う）し、速やかに眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：多量の水（微温水）で口の中を洗い、直ちに医師の診察を受ける。
無理に吐き出さない。

応急措置をする者の保護：救助者は、暴露物質に直接触れないように保護具を着用する。
汚染された衣類や保護具を取り除く。

医師に対する特別な：特になし。

注意事項

5.火災時の措置

消火剤 : 水（噴霧）、粉末消火剤、二酸化炭素、泡

使ってはならない消火剤 : 特になし

消火を行なう者の保護 : 消火作業の際には、必ず保護具を着用する。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 漏洩区域は、関係者以外の立入りを禁止する。
漏洩エリア内に立入る時は、保護具を着用する。
皮膚、眼などの身体とのあらゆる接触を避ける。
風上から作業し、ミスト、蒸気、ガスなどを吸入しない。
蒸気が多量に発生する場合は、水噴霧し蒸気発生を抑える。
密閉された場所に立入る時は、事前に換気する。

環境に対する注意事項 : 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。大量の水で希釈したり洗い流す場合は、汚染された排水が適切に処理されずに環境へ流出しないように注意する。

封じ込め及び浄化の方 : 危険でなければ漏れを止め、回収し、活性汚泥処理した後、放流する。

二次災害の防止策 : 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

7.取り扱い及び保管上の注意

取り扱い

技術的対策 : 眼鏡、手袋等、フィルター付保護マスクの着用が好ましい。必要に応じ適切な換気を施す。

局所排気・全体換気 : 換気装置を設置し、局所排気又は全体換気を行なう。

安全取扱い注意事項 : すべての安全注意を読み理解するまで取扱わない。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、又は引きずるなどの取扱いをしてはならない。この製品を使用する時に、飲食をしないこと。

取扱い後はよく手を洗う。

保管

- 技術的対策 : 雨水等にかからないように保管する。
- 保管条件 : 直射日光を避け、冷暗所に保管する。
開封したものについては、なるべく早く使い切ること。

混触危険物質 : 特になし。

安全な容器包装材料 : 特になし。

8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 局所排気装置の設置が好ましい。
- 許容濃度 : 日本産業衛生学会 設定されていない。

保護具

- 呼吸用保護具 : 呼吸器保護マスク（必要に応じて着用する）
- 保護眼鏡 : 普通眼鏡型、ゴーグル型
- 保護手袋 : 保護手袋（必要に応じて着用する）
- 保護衣 : 長袖作業衣、滑りにくい保護長靴など
（必要に応じて着用する）
-

9. 物理的及び化学的性質

- 物理的状態、形状、色など : 微濁半透明液体
- pH : 弱酸性～中性
- 沸点 : 100℃
- 発火点 : データなし
- 引火点 : データなし
- 比重 : 約 1.01
- 溶解度 : 水に易溶
- 臭気 : わずかな酢酸臭あり
-

10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常の取り扱いにおいて安定である。
 - 反応性 : 自己反応性はないが、低温（20℃以下）で増粘、ゲル化することがある。
 - 避けるべき条件、避けるべき材料 : 低温保管（20℃以下）
 - 混触危険物質 : 危険ではないがホウ素化合物と反応し、ゲル化する。
 - その他 : 特になし
-

11.有害性情報

製品全体としての有害性情報なし

個々の成分の有害性情報：記載のないものは、GHS 分類でカットオフ値以下のもの、知見なし、あるいはデータなしの成分

急性毒性 : 経口 ラット LD50=2,000mg/kg 超
経皮 ラット LD50=2,000mg/kg 超
但し、上記 2 例ともラットの死亡例も異常も認められなかった。

皮膚腐食性・刺激性 : 皮膚刺激性が認められたとの記述から、区分 2 とした。 皮膚刺激 (区分 2)

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 : ウサギを用いた眼刺激性試験で刺激性が認められた。
強い眼刺激 (区分 2A)

感作性 : 情報がないため分類できない。

生殖細胞変異原性 : ハムスターの染色体テスト、及びハツカネズミの微細胞核テストにより突然変異性は認められない。細菌を用いる変異原性試験で陰性。

発がん性 : 過去のラットによる実験で見る限り、発がん性があるとの結果は得られておらず、区分外とした。

12.環境影響情報

移動性 : データなし
残留性／分解性 : シュードモナス菌を含有するスラッジによって生分解する。
生体蓄積性 : 「濃縮性がないまたは低いと判断される物質」に分類されている。
生体毒性 魚毒性 : ヒメダカ LC50 1,000 mg/L 超 (完全ケン化 48 時間)

13. 廃棄上の注意

内容液、容器等の廃棄は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託をして処理すること。焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。容器、機械装置等を洗浄した廃液は、地面や排水溝にそのまま流さないこと。

14.輸送上の注意

国内規制 (適用法令)

陸上規制	: 特段の規制なし（非危険物）
海上規制	: 特段の規制なし（非危険物）
航空規制	: 特段の規制なし（非危険物）
国連番号	: 非該当
国連分類	: 非該当
品 名	: 非該当
海洋汚染物質	: 非該当
特別の安全対策	: 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 食品や飼料と一緒に輸送してはならない。 重量物を上積みしない。

15.適用法令

- 労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき有害物（「メタノール」）法第 57 条の 2 第 1 項第 1 号～第 7 号 政令第 93 条労働安全衛生法施行令等の一部を改正する政令別表 9
- 毒劇物取締法 : 非該当
- 消防法 : 非該当
- 化学物質管理促進法(PRTR 法) : 非該当

16.その他の情報

- : この情報は新しい知見に基づき改定されることがあります。
- : ここに記載された情報は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。全ての化学製品には未知な有害性がありうるため、取り扱いには細心の注意が必要です。本品の適正に関する決定は使用者の責任において行ってください。

備考